

令和5年度第4回NPO法人台東メンタルコミュニティ理事会議事録（抄録）

日時：令和6年3月6日（水） 19:00～20:00 形式：リモート理事会

出席者：齊藤理事 井上理事 山口理事 片岡理事 委任状提出：大照理事 石月理事 荒井理事 理事7名出席。理事会成立

報告事項

- 1 第1チェリーハウス：1)5/7入居。2)今まで外部サービス利用型であったが実態やニーズに合わせて介護サービス包括型に変更する届を出した。第1チェリーのサテライト物件が建物の取り壊しになる。現在入居の人が退去すると滞在型のサテライトを予定している。
第2チェリーハウス：現在6/6入居。支援の必要な人が増えている。
単身サポート事業：10月で支援者が切れ1月から新たな一人を支援している。入所が集中することがありやむを得ない。
ショートステイ：緊急利用者も増え、例年より数が増えている。
あさがお：井上施設長が非常に多忙のため、平井さんと役割分担をして運営を考えていく。5年後の北上野の福祉施設発足に向けて、業務の強化と収入増を進める。
法人：相談支援事業であるあさがおと単身サポートが、消費税は必要な施設となり、国税庁から過去5年間の小費税を納入すべしという通達 came。台東保健所と協議の上、追加の納税分や滞納分を区が支給してくれることになった。
- 2 精神保健福祉閣議：各相談事業所が消費税納税で大変。
- 3 台東区のネットワーク：杉山クリニックが秋に閉院。法人顧問も退任希望。

審議事項

- 4 チェリーハウスが「介護サービス包括型」に変わるので管理運営規定の改正をした。
- 5 令和5年度12月までの予算消化状況について、チェリーハウスが第三者評価提出期限の超過で返還金があったり、前半入居者が少なかったために赤字。ショートステイは利用者が増えたので黒字。
- 6 令和5年度事業報告：法人：1)育児休暇、賃金規定、チェリーハウス管理運営定の改正。チェリーハウス：1)上半期の入居生が少なかった。2)2所のGHを男女別に分けた。3)職員体制を変えほぼ毎日出勤。あさがお：業務の見直しを行っている。単身サポート：消費税を払った。ショートステイ：利用者が増えた。
役員改正：二名の入れ替えがある。
活動計画：法人：役員体制の見直しをしていく。チェリーハウス：空室が無いようにする。加算の取れる事業に取り組みたい。サテライトの移転や国型滞在型GHの開設準備を行っていく。あさがお：業務内容の見直し。プログラムを充実させていく。ショートステイ：専用居室の移転を考えていく。
予算案：あさがおと単身サポートが消費税分についての委託費の10%増額があるが、納税は半額程になる予定。ほかは昨年度と同じ予算。

審議の結果、全員異議なく議決された。